



会長 小井田和哉 青少年奉仕 石橋 信雄
副会長 村井 達 幹事 深澤 隆
クラブ奉仕 小林 幹夫 会計 渡辺 孝
会長エレクト 佐々木泰宏 会場監督 接待 一雄
職業奉仕 橋本八右衛門 直前会長 道尻 誠助
社会奉仕 妻神 和憲 副幹事 正部家光彦
国際奉仕 妻神 和憲 会計補佐 紺野 広

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 菊地 幹 同副委員長 峯 正一
同委員 村館 珠樹 同委員 奈良 全洋

国際ロータリーのテーマ — 2021～22 — 八戸ロータリークラブのテーマ

奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために

今できる親睦と奉仕を！

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

八戸ロータリークラブ会長 小井田 和 哉

11 月 は ロータリー 財団 月間 です

第3205回例会

2021.11.17

▶ ゲスト 地区ロータリー財団委員長
佐々木眞一さん（むつ中央）

会 長 要 件 小井田和哉 会長



当クラブの村上壽治さんが今年度青森県褒賞を県医師会副会長、保健衛生の向上発展に貢献されたということで受賞されています。

コロナ禍がだいぶ収まってきているように感じます。東北6県が昨日は全県で新規感染者が0。東京でも一昨日が7人、昨日は15人とだいぶ感染者が減ってきています。そういった中、この間からお話しているようにガソリンがだいぶ高くなったという話もあります。

別の問題として半導体不足をニュースで聞いていると思います。自動車、家電、IT機器などほぼすべてに半導体や電子部品が使われています。ガス給湯器、石油給湯器も半導体不足で物が無い。今年はラニーニャ現象が起きていて冬が寒くなるという予報になっています。寒い冬の夜にシャワーを浴びていたらず突然出なくなったということもあるかもし

れません。残念ながら各メーカーとも給湯器はほぼ在庫がないそうです。故障して修理できる部分もあるかもしれませんが、基板交換、ユニット交換になると入ってこない。一部あるものかと思いますが、ないものが多い。ガスコンロは大丈夫だと思いますが、給湯器もストーブ系、暖房機もちょっと怪しい。メーカーによっては年度内は納期は難しいというところも出てきています。もしこの冬に急にお湯が出なくなったとかあっても、うちを責めないでください。日本にないと思っていただいてもいいかと思います。

幹 事 報 告 深澤 隆 幹事



○来週11月24日(水)はガバナー公式訪問例会です。

11:30～ クラブ協議会
各委員会委員長はご出席
お願いします。

12:30～ 成田秀治ガバナー公式訪問例会
バッチとネクタイ着用をお願いします。ガバナーの入場退場のときには起立の上、拍手でお出迎えお見送りをお願いします。

○本日13:30～2F会場で理事役員会を行います。今後のコロナ対策を踏まえた例会の在り方、今後のプログラムについて話し合い、来週皆様にお話しいたします。

委員会報告

親睦・会場委員会 夏川戸 斉委員長

○ニコニコボックスの報告

- ・誕生祝 鶴飼寿栄・高谷勝義さん
 - ・奥様誕生祝 川村幸雄・廣田 茂さん
 - ・結婚記念日 妻神和憲さん
- 小井田和哉さん 佐々木委員長、よろしくお

願い致します。

奈良全洋さん 水曜会コンペお疲れ様でした。
橋本八右衛門さん 新酒ではじめました。皆様、懇親会ははじめましょう！

広瀬知明さん コロナも落ちつき、旅行マインドも上向いてきました。旅のご用命はデーリー東北1階たびーぐへ!!

夏川戸 斉さん 村上さん県褒賞受賞おめでとうございます。

廣岡徹也・山村和芳・福井哲郎 }ニコニコ
熊谷清一・赤澤栄治・山本 仁さん }デー



水曜会ゴルフコンペ報告 松本剛典幹事長



先週13日の土曜日に第4回水曜会ゴルフコンペが行われました。前日まで雨模様で寒い日が続きましたが、当日は晴れのゴルフ日和になりました。優勝者は奈良全洋さん。おめでとうございます。夜の懇親会もたいへん盛り上がりしました。今回は女性が3人参加いただきました

ので、本当に楽しい懇親会になりました。

年間表彰を12月9日に水曜会の納会を兼ねて、6時30分からパークホテルで行います。またご案内いたしますので、ぜひともご参加をお願いします。

正部家光彦副幹事：今日はオンラインで村舘珠樹さん、増田敏さんをご参加いただいています。

ロータリー財団担当例会 石橋敏文委員長
きょうはむつ市からお出でいただきました、地区財団委員長の佐々木さんにロータリー財団について卓話をさせていただきます。ご静聴よろしくお願いします。



「ロータリー財団について」



半年くらい前に財団の方に卓話依頼の要請がありました。最初に八戸ロータリークラブさんから来たものですから、受けさせていただきました。その後、八戸地域でも2つくらいの卓話がありましたが、八戸在住の財団委員の皆さんに振り分けて、先週と来週に財団関係の卓話を

地区ロータリー財団委員長 佐々木 眞一 氏

受けさせていただきました。

どういう内容を話そうかとずっと悩んでいましたが、ご存じのように、財団に関しては皆さんがピアノ寄贈をされたように、地区補助金委員会部門そして基隆と進行中のグローバル補助金委員部門、資金推進という寄付を集める部門、奨学生部門、ポリオプラス部門の5つの部門がありますが、どの部門の話を

しようと資料を作っていました。先月地区大会があったときにシェカール・メーター R I 会長のビデオを拝見し、今非常にポリオに関しては重要な時期に差ししかかっているということで、今この時期にやはり皆さんの協力を得ながら、ポリオ根絶のために動かなければならない重要な時期だと思ひまして、きょうはポリオプラスに関するお話をさせていただきたいと思ひます。

先ずは前回 9 月の地区大会のときに R I 会長が流したビデオをご覧いただき、あとでわたしの卓話に入らせていただきたいと思います。

ビデオ上映：R I 会長スピーチ

今ポリオのある国は 2 か国、アフガニスタンとパキスタンです。長年ロータリーはポリオ根絶に向けて頑張ってきましたが、なかなか予定通り根絶できない。ところが今本当に目の前に根絶の機会が迫っている。これを逃したらまたポリオは世界に蔓延してしまう。この機会を無くしてはいけないということで、R I 会長のおっしゃるとおり、わたしたちロータリアンもポリオ根絶に向けて一生懸命活動しなければならないだろうと考えています。

今回の資料はガバナーエレクトに向けてポリオ根絶というタイトルで作られたパワーポイントを流用させていただきました。高柳さんというコーディネーターの方が作られました。

ポリオプラスというプログラムは皆さんご存じの通り、ポリオ根絶のほかにプラスということで、はしか、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風をプラスして一緒に根絶に向けていこうという行動です。根絶に向けて 1995 年から一生懸命やっていますが、なかなか現在も撲滅に至っていない状況です。ロータリーでもポリオプラスが成功するまではいかなるプロジェクトも検討しないというふうに強い意識をもって活動していますが、なかなか現在においても根絶に至っていないということ

です。

皆さんもご存じの通り、ポリオは日本国内では全然見られないわけですが、1950 年代青森県八戸でもひじょうに蔓延した時期があると思ひます。ポリオは高齢者の方、わたしも同級生に 1 人小児麻の人がいて、足の不自由な子供がいました。当時ソ連からワクチンを青森県八戸に運びました。予防した方は津川先生と岩淵先生という方で、ワクチンを青森に運びました。当時のソ連と日本の関係なのか、そのワクチンは接種されないで、その後遅れて入ってきたアメリカのワクチンが使われたそうです。その間に約百数十名の患者から 2 千数百名という感じで患者が増えたと聞ひています。このポリオも子どもが罹れば重篤になるけれども、年齢がいつている大人は比較的軽症な状態です。世界からポリオを無くそうという活動です。

1988 年国際ロータリー、WHO、ユニセフ、CDC が一緒になってポリオ根絶に向けて一体感をもって活動しようということになりました。2009 年にビル&メリンダ財団が多額の資金を提供する約束をしていただき、現在 2019 年に G A I という感じで進んでいます。

アフガニスタンとパキスタンの 2 か国だけが現在ポリオが発生している国です。アフリカからは根絶されて数年経っている状況です。当 2830 地区も関場慶博バスターガバナーを中心にインドでワクチン接種の活動をしていましたが、インドも 5、6 年前から 0 になっているけれども、一昨年一斉投与をしました、今年はコロナの関係で一斉投与ができませんでした。

わたしたちができることは何か。長くロータリーとしては活動してきましたが、わたしたちのすることは主に募金活動とポリオ根絶に向けての周りへの啓蒙活動、そしてインドでのボランティア活動、ボカシ活動の 4 つの活動で根絶に向けていこうという流れです。

1985 年からの予算は円グラフの通りです。これは主にロータリーを中心とした比率を表しています。ロータリアンで 35%。ビル&メ

リンダゲイツ財団は46%と半数近くを持ってくださっていて、ひじょうに感謝する次第です。

1985年以来、どのように資金が使われてきたか。パキスタン10%、ナイジェリア12%、アフリカ、アフガニスタン、インド、その他33%。主にアフリカのスーダン、チャドのワクチン接種。

根絶への新たな戦略として最近ゴール1、ゴール2というふうにご数年で本当に根絶に向けていこうという戦略として2つの目標を立てています。このようなタイムラインで2026年までにはぜひ本当に根絶に向けていきたいという流れです。

ロータリアン一人が約30ドル寄付をしていただきたい。これは現在の成田ガバナーのほかにすでに沼田ガバナー年度辺りからこの目標をずっと継続していますので、1人30ドルをぜひ皆さんも寄付していただきたい。わたしたちの財団でもポリオに20%以上を寄付したいと思っています。1クラブ約1,500ドルを寄付してくれれば嬉しいということで、これは強要でなく、頑張っていたきたいという努力目標としてとらえていただいて結構です。

例年当地区では関場パストガバナーを中心に、そしてきょうこの会場にお見えの八戸ロータリークラブの小林幹夫さんも何回もインドに行かれています。新たに先週一斉投与の発表がありました。これはまだ決定ではありませんが、1月21日～24日までの2泊3日タイプと4泊6日の2タイプから選んでいただいて参加をお願いします。今回はどちらも羽田発着で昼の出発です。参加条件は2回ワクチン接種をされた方のみ。現在はインドから帰国した場合には2週間の隔離措置を国内でしなければならないという規制がありますが、それが12月20日時点で解除されていればやります。解除されていなければインドへのボランティアは行いません。12月20日時点で財団から渡航隔離が解除されていれば実施したいと思います。

12月5日(日)に午前10:00から11:30までの

1時間半の間、ZOOMで皆さんにポリオの勉強会を実施するというお知らせです。ぜひ皆さんも12月5日の勉強会に参加していただいて、ロータリーの知識を得ていただければと思います。

わたしも一昨年インドに行って、小林幹夫さんや成田秀治ガバナー、成田前財団委員長と青森から10数名、日本全国のロータリアンに募集をかけて30数名でインドに行って一斉投与のボランティアをしてきました。小林幹夫さんの隣は松本さんです。松本さんは関場PGと二人でトークされます。小林さんのお話はロータリーの友11月号に大々的に活動が載っていますのでご覧ください。

インドのポリオ病棟のあるところをわたしたちは2日目に見させていただきました。日本だったら通常入れないと思いますが、個人情報などあって病室へ入れないだろうと思いますが、インドではロータリーの寄付がひじょうに大きいので入れてくれたのかと考えてしまいました。このような大々の危機に足が曲がった方たちを長期間修正していくわけです。曲がった足を少しずつ力任せに治していくというたいへんな病室を見せてもらいました。

この機会を逃せば、ポリオはまた世界に蔓延するだろうということで、ぜひ皆様のお力をお借りして根絶に向けていきたいと思っていますので、どうぞお力をお貸してください。

お礼の言葉：小井田会長

佐々木委員長、たいへんありがとうございました。今回ポリオのお話で、八戸ロータリークラブからも小林さんや築館さんもインドには以前行かれています。今年度はちょっとどうなるか、12月20日に行けるかどうか決まるということですが、1月に行ける方はぜひ参加していただきたいと思います。1人30ドルの寄付は八戸ロータリークラブとしてはぜひ達成したいと思っていますので、皆さんのご協力をお願いします。本日はたいへんありがとうございました。